

容器番号	容器	備考
01	汎用容器 (分離剤入り)	
	容量	6mL・8.5mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	1年
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
02	汎用容器	
	容量	4mL・10mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	3年
主な検査項目		
血清, 血漿提出用		

容器番号	容器	備考
03	汎用容器 (分離剤なし)	
	容量	9mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	1.5年
主な検査項目		
LE細胞等		

04	グルコース・HbA1c用容器	
	採取量	2mL
	添加剤	NaF EDTA-2Na
	保管方法	常
	有効期間	1.5年
主な検査項目		
グルコース, ヘモグロビン A1c		

07	シクロスポリン・タクロリムス用容器	
	採取量	5mL
	添加剤	EDTA-2Na
	保管方法	常
	有効期間	2年
主な検査項目		
シクロスポリン, タクロリムス		

08	アプロチニン容器	
	採取量	2mL
	添加剤	EDTA-2Na アプロチニン
	保管方法	常
	有効期間	1年
主な検査項目		
hANP		

13	血液学容器	
	採取量	2mL・3mL・4mL
	添加剤	EDTA-2K
	保管方法	常
	有効期間	1.5年
主な検査項目		
末梢血液一般検査, 血液像, 血液型, 直接クームス試験, その他		

14	内分泌学用容器	
	容量	5.5mL
	添加剤	EDTA-2Na
	保管方法	常
	有効期間	1.5年
主な検査項目		
レニン, アンジオテンシン, サイクリックAMP, その他		

15	血液凝固検査用容器	
	採取量	1.8mL
	添加剤	3.2% クエン酸 Na 0.2ml
	保管方法	常
	有効期間	1年
主な検査項目		
凝固因子活性, PT, APTT, FIB, AT III, 血中FDP, その他		

16	尿中C-ペプチド用容器	
	採取量	10mL
	添加剤	*全尿保存の場合は必ず専用保存剤を添加して下さい
	保管方法	常
	有効期間	1年
主な検査項目		
尿中C-ペプチド		

25	尿一般容器	
	容量	10mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	3年
主な検査項目		
尿一般検査		

27	滅菌スピッツ管	
	容量	10mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	3年
主な検査項目		
尿細菌検査		

■ 容器取扱い・保管上のご注意

有効期間は包装開封前のものであります。


検査でご使用になる容器のうち、特に添加剤の含むものについては、その取扱い・保管には十分ご注意ください。

- ・小児や患者の手の届かない所に保管して下さい。
- ・使用の際、手足や、皮膚、特に眼にかからないように注意して下さい。
- ・誤飲しないように取扱い・保管には注意して下さい。
- ・眼に入った場合は、直ちに流水でよく洗い、医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合、直ちに医師へ連絡をして下さい。
- ・皮膚に触れた場合には、石けんを使ってよく洗って下さい。

容器番号	容器	備考
31	便中ヘモグロビン採便管	
	採取量	約 0.5g
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	1.5 年
主な検査項目 便中ヘモグロビン (ラテックス)		

容器番号	容器	備考
32	呼気採取バッグ	
	採取量	各 250mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	
主な検査項目 尿素呼気試験		

容器番号	容器	備考
51	血中エンドトキシン・β-D-グルカン用容器	
	採取量	3mL
	添加剤	ヘパリン Na
	保管方法	常
	有効期間	2 年
主な検査項目 エンドトキシン, (1 → 3) - β - D - グルカン		

容器番号	容器	備考
62	ウイルス遺伝子検査用容器	
	採取量	5mL
	添加剤	
	保管方法	常
	有効期間	1 年
主な検査項目 HBV - DNA 定量 (TaqManPCR 法), HBV pre - C, HIV - 抗原・抗体		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

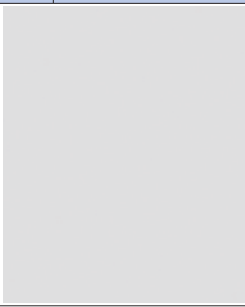
容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

容器番号	容器	備考
	採取量	
	添加剤	
	保管方法	
	有効期間	
主な検査項目		

■ 容器取扱い・保管上のご注意

有効期間は包装開封前のもので

検査でご使用になる容器のうち、特に添加剤の含むものについては、その取扱・保管には十分なご注意をお願い致します。

- ・小児や患者の手の届かない所に保管して下さい。
- ・使用の際、手足や、皮膚、特に眼にかからないように注意して下さい。
- ・誤飲しないように取扱・保管には注意して下さい。
- ・眼に入った場合は、直ちに流水でよく洗い、医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合、直ちに医師へ連絡をして下さい。
- ・皮膚に触れた場合には、石けんを使ってよく洗って下さい。